

科目名	哲学・倫理学		英文表記	Philosophy and Ethics		23年3月22日	
科目コード	6004						
教員名：大石 敏広 技術職員名：						作成	
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全コース	専2	選	学修	2単位	講義	後期	
目標及び評価方法	目標項目			評価方法及びその割合			
	①哲学・倫理学の根本問題を知り、それについて論理的に考え、自分の考えをまとめ、それを主張できる力を身につける。			①哲学・倫理学の根本問題について論理的な思考ができ、それを論理的にまとめることができるかどうかを毎回課すレポートによって評価する(70%)。			
	②問題点について議論できる力を身につける。			②問題点について他者と議論する力があるかどうかを毎回行う討論において評価する(30%)。			
高専目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	全プログラム	
				◎	JABEEプログラム教育目標	MS(A-1), IC(A-1), MI(C-1), BR(B-2)	
授業概要、方針、履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> まず、哲学・倫理学の根本問題について概説を行い、その後、あるテーマについてレポートを作成する。提出してもらったレポートをもとに討論をする。 ビデオなどの視覚教材を使用することもある。 毎回レポートを提出してもらい、討論を行うので、できるだけ欠席しないようにしてください。 						
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> パワーポイント、ビデオ教材、プリント資料 できるだけ、大石敏広著『規則のパラドックス』（晃洋書房）と『技術者倫理の現在』（勁草書房）を読んでおいてください。 						
授 業 計 画							
回次	授 業 項 目	時間	授 業 内 容			予 習 項 目	
1	授業のガイダンス	2	授業の進め方の説明。哲学とは、倫理学とは。				
2	知識の問題	2	私たちはどうやって対象を認識するのか				
3	他者の問題	2	他人の心は存在するか				
4	心身問題	2	心と身体はどのように関係しているか				
5	意味の問題	2	言葉の意味とは何か				
6	自由の問題	2	意思は自由か				
7	人生の意味について	2	人生に意味はあるか				
8	倫理学理論について	2	倫理学の3理論とその問題点				
9	事例研究	2	ジョーカーは正義か				
10	道徳的ジレンマの問題	2	道徳的ジレンマとその解決法				
11	内部告発の問題	2	内部告発とは何か				
12	事例研究	2	雪印食品牛肉偽装事件について				
13	環境の問題	2	環境をめぐる議論とその解決法				
14	道徳の規範性の問題	2	なぜ道徳に従うべきか				
15	討論会	2	それぞれの考えを発表し、討論する				
学習時間合計		30	実時間			25	
学修単位における自学自習時間の保証（レポート頻度など） 授業の予習、ディスカッションの準備、およびレポートにより、学修時間を保証する。							